

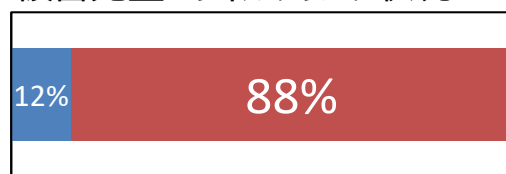
ネットの危険から 子供たちを守るために

安全に安心して利用できる環境を

はじめはフィルタリングや機能制限

SNSで被害にあった児童の88%がフィルタリングをしていなかったという調査結果が出ています。携帯電話やスマートフォンのフィルタリングの設定方法については、購入したお店に相談してみましょう。

被害児童のフィルタリング状況



■ フィルタリングあり ■ フィルタリングなし
警察庁『H30年度SNSに起因する被害児童のフィルタリング利用状況』より

子どものフィルタリングが義務化されています！

2018年2月より「青少年インターネット環境整備法」が改正され、事業者義務が拡充されました。

事業者はフィルタリングを提供し**有効**にすることが義務化され、フィルタリングの必要性や利用できるサービス内容の説明を行うことになっています。

※詳しくは内閣府の青少年インターネット環境整備法・関係法令をご覧ください。

フィルタリング
について

わからない時はお店で相談を！



利用時間、利用用途を把握するために

AppleのiOS12の新機能



スクリーンタイム

自分自身や子どものアプリ、Webサイトなどの利用時間を把握できます。また、お子さんのアップルIDをファミリーとして登録すると、お子さんの利用内容、時間もしっかり管理することができます。

Androidのアプリ



ファミリーリンク

子どものアプリやWebサイトの利用時間を把握できます。アプリのダウンロードや利用時間の制限も可能です。位置情報の確認もできます。

